

常磐自動車道南相馬鹿島サービスエリア周辺開発に関する
サウンディング型市場調査 質問と回答

回答月日	No.	質問	回答
1. 23	1	本サウンディング調査は、基本計画策定に際し、参考とされるアイデアを募集するという位置付けなのでしょうか。	今回のサウンディング型市場調査は、あくまで当該エリアにどのような施設を整備することで場所の魅力を最大化できるのか、最適な整備・運営手法としてどのようなものが考えられるのかについて、民間事業者の皆様からのご提案を参考とさせていただくために行うものです。 事業化のプロセスの中で基本計画を策定することとなりますので、当然のことながらサウンディングでのご提案は参考といたしますが、計画策定のための調査という位置付けではないということをご理解いただけますと幸いです。
	2	2023年度に予定されている基本計画および可能性調査については、公募により委託事業者を選定されるのでしょうか。	指名競争入札での選定を予定しています。
	3	本事業を実施されるに際し、現在、指定管理者としてセデッテかしまの運営を担われている株式会社野馬追の里様との関係が重要になると考えますが、何らかの連携が前提となる想定でしょうか。	株式会社野馬追の里については、現在、セデッテかしまの指定管理者を担っていただいていることから、今回の事業についても重要なステークホルダーと認識しております。 今回の事業は、セデッテかしまを含む周辺エリアの開発に係るものであることから、事業の検討及び実施に当たり野馬追の里との連携は不可欠であると考えております。 一方、整備後の運営に関して野馬追の里との連携が前提とまでは考えておりません。こういった形態での運営が望ましいかという部分も含めてご提案をいただけますと幸いです。
1. 30	4	2023年度に予定されている「基本計画、可能性調査」については、指名競争入札での選定を予定されているとのことですが、2024年度以降に予定されている事業者選定の選定方法はどのような型式になるのでしょうか。	開発に係る設計・施工・運営に係る形態については今回のサウンディング、基本計画の策定を経て、P F I 導入可能性調査を実施した後に決定していきたいと考えています。 可能性調査の結果、従来の公共事業の方式で整備するのが望ましいとすれば、従来通り一般競争入札または指名競争入札により、工程ごとに分割発注にて事業者を決定することになります。 一方、P F I で進めることが適当となった場合には、設計から運営までを一括で、かつ、総合評価型一般入札または公募型プロポーザルにて決定するのが一般的のようです。 どのような選定方法を選択するかは、今後の事業検討過程で決定することとなりますので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。